

神戸市長田消防団（学生消防団）活動報告

「神戸常盤大学 防火訓練」

神戸常盤大学では神戸市長田消防団と連携し、平成 25 年より本学学生が学生消防団員として長田区内で活動を行っています。学生消防団員は、地域における防火・防災・救急活動の啓発や消防団員募集広報等の広報啓発活動に特化した活動を行います。

学生団員とはいえ、一般の消防団の方々と同じように消防団員としての研修を受け、訓練等へ参加し、防災や救急の知識を高めています。

今回は神戸常盤大学で行われた防火訓練に長田消防団として学生団員が参加し、消火器の使用法について学生、教職員に指導を行いました。

防火訓練については、[こちらの](#)記事をご参照ください。



△学生消防団員による消火器の使用方法についての説明



△訓練の様子

下記、学生団員の感想です。

「神戸常盤大学 防火訓練に参加して」

最も印象に残った活動は、大学の先生方や学生への消火器の使い方指導です。

私自身も、消防団員として消火法について学ぶまで、全く使い方を知りませんでした。そのため、知らない人でも理解できるよう、手順を説明するだけでなくデモンストレーションを行いました。

今回は、大人相手だったため、すんなりと説明を受け入れて頂けたうえ、事故なく指導を行うことが出来ました。しかし、教師として子どもたちに防災を伝える際には、今回よりも配慮事項が多岐にわたると思いました。そのため、子どもの発達段階に合わせた言葉選びや指導方法などについて、再度考えてみようと思います。

そして、今回の活動を通し、災害で亡くなる命がゼロにしたいと強く感じました。未来を担う子どもたちに「命を守る防災」を伝えていけるようこれからも防災について学び続けようと思います。

教育学部こども教育学科 3 年 安部さやか